



東中学校だより

令和5年4月10日 第1号

文責 校長 沼野 友宏

学校教育目標 ○進んで学ぶ生徒 ○心豊かな生徒 ○身体をきたえる生徒

入学・進級おめでとうございます。

木々に緑が芽吹き、そこかしこに生命の息吹が感じられる出会いと希望の季節となりました。

生徒のみなさん、そして保護者の皆様、入学・進級、誠におめでとうございます。

本日、真新しい制服に身を包んだ93名の新入生を迎え、全校生徒300名、1学年から3学年まで各学年3クラス、特別支援学級2クラスの11クラスで、今年度スタートいたします。

新型コロナウイルス感染症の不安が払拭できない状況ではありますが、感染症対策や学校教育活動を工夫することで、子供たちにとって2度とない中学校生活が充実したものとなるよう、職員一丸となって学校教育に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

本日の入学式では、次のような話をしました。



そこかしこに「生命（いのち）」の息吹が感じられる出会いと希望の季節になりました。

本日は、小川町長 島田 康弘 様、小川町教育委員会委員 田中奈津子 様、小川町議会議長 山口 勝士 様をはじめ多くのご来賓、並びに新入生の保護者の皆様のご臨席のもと、令和五年度小川町立東中学校入学式が挙行できますことに、心より御礼を申し上げます。

本日、入学されました93名の皆さん、入学おめでとうございます。真新しい制服に身を包み、晴れて東中学校の一員となりました皆さん一人一人の胸の内には、これから始まる中学校生活に、「頑張るぞ」という強い決意と、新しい環境に対する多少の不安が入り混じっているものと思います。しかし、心配はいりません。先生方は、優しく、熱意ある先生ばかりです。わからないときは、遠慮しないで何でも聞いてください。わかりやすく教えてください。また、上級生も親切に教えてください。皆さんは、本日より東中学校の生徒です。たくさんの方と友達を作り、新たな気持ちで中学校生活を始めてください。

さて、本校では「夢と希望に挑戦する生徒」を目標としています。「夢と希望」は、明るい未来を切り拓くための活力になります。しかし、この活力がなければ、何も実現できません。自分で「ここまででいいや。」「こんなもんだらう。」と自分の限界を決めてしまうのではなく、「夢と希望」の実現を目指し、仲間同士が時にはぶつかり合い、時には励まし合い、時には競争して、切磋琢磨しながら学習や部活動、学校行事などに挑戦してください。そして、1年後には今の自分と比較して、成長したなと実感できるようになって下さい。「挑戦」してはじめて明るい未来は実現されるのです。皆さんには、豊かな可能性と未来があります。ぜひ、東中の3年間で、思う存分「夢と希望に挑戦」してほしいと心から願っています。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。私ども教職員一同、大切なお子様をお預かりいたしました。お子様の、生徒の健全な成長は、全ての大人の願いでございます。本校教職員も熱意と真心をもって、誠心誠意教育活動に取り組んでまいります。しかし、学校だけの力で子供たちが成長するものではありません。学校と保護者とが協力して初めて子供たちは成長してまいります。保護者の皆様におかれましても、本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、歴史と伝統ある東中学校に入学した新入生の今後の成長と活躍、そして、ご参会の皆様のご健勝を心より祈念し、式辞といたします。